

# 平成22年労働安全衛生基本調査 個人票

厚生労働省

この調査票は、統計以外の目的に使用することはありませんので、事実をありのままに記入してください。

※ 都道府 県番号	※ 一連番 号	※ 個人 番号
(プレプリント)		

[ 記入上の注意 ]

- この調査票は全部で **2ページ** あります。
- 設問には複数回答可と表示がない限り、該当する番号**1つに○印**をつけてください。  
(複数回答可であるものは、回答欄が  のように網かけになっております。
- 矢印 (→) のあるところは、矢印に沿って質問が終わるまで回答してください。
- 特にことわりのない限り、**平成22年10月31日現在**における状況について記入してください。
- 過去に他の事業所で勤務されたことのある方や複数の事業所に勤務されている方についても、今回調査票の配布を受けた事業所に関する状況についてのみ回答してください。

1 あなたの性、年齢、就業形態、職種について該当するものに○をつけてください。

(1) 性

男	1
女	2

(2) 年齢

20歳未満	1
20～29歳	2
30～39歳	3
40～49歳	4
50～59歳	5
60～64歳	6
65歳以上	7

(3) 就業形態

正社員 (フルタイム勤務で雇用期間の定めのない方)	1
契約社員 (フルタイム勤務で雇用期間の定めがある方)	2
パートタイム労働者 (一般社員より1日の所定労働時間が短い、又は1週の所定労働時間が少ない方で、雇用期間の定めがない、又は1か月を超える期間を定めて雇われている方)	3
派遣労働者 (労働者派遣法に基づく人材派遣会社から派遣された方)	4
上記以外の方	5

(4) 職種(注)

販売従事者(旧 販売従事者)	1
サービス職業従事者のうち介護サービス職業従事者及び保険医療サービス職業従事者を除いた者 (旧 サービス職業従事者)	2
輸送・機械運転従事者のうち定置・建設機械運転従事者を除いた者、専門的・技術的職業従事者のうち通信機器操作従事者、事務従事者のうち電話応接事務員、運搬・清掃・包装等従事者のうち郵便・電報外務員 (旧 運輸・通信従事者)	3
生産工程従事者、輸送・機械運転従事者のうち定置・建設機械運転従事者、建設・採掘従事者、運搬・清掃・包装等従事者のうち包装従事者 (旧 技能工、製造・建設作業員)	4
保安職業従事者、運搬・清掃・包装等従事者のうち郵便・電報外務員、包装従事者を除いた者 (旧 保安職業従事者、労務作業員)	5
管理的職業従事者(旧 管理者)	6
上記に該当しない職種(旧 その他)	7

(注)  
職種については、日本標準職業分類が平成21年統計基準設定となっています。(旧)は平成9年12月改定による分類です。  
このページの裏面にも解説がありますので、記入に当たって参照してください。

2 あなたは、事業所が取り組んでいる労働災害防止に関する各種の対策について関心がありますか。

非常に関心がある	1
少し関心がある	2
あまり関心がない	3
全く関心がない	4

★左記で1と2に回答した方のみ

各種の対策についてどう思いますか。

適切である	1
適切ではない	2
どちらともいえない	3

3 あなたは現在の職場で仕事をしていく上で、次のような時期に安全衛生教育を受けたことがありますか。

(1) 雇い入れられた・派遣されたとき

☆ 派遣労働者の場合は、派遣元に雇い入れられたときではなく、今いる派遣先に派遣されたときに、安全衛生教育を受けたかお答えください。

受けた	1
受けていない	2

その教育は役立ってますか。

大いに役に立っている	1
少し役に立っている	2
あまり役に立っていない	3

(2) 作業内容が変わったとき

☆ 派遣労働者の場合は、今いる派遣先において作業内容が変わったときに、安全衛生教育を受けたかお答えください。

作業内容 が変わった	受けた	1	→	その教育は役立っていますか。	13
	受けていない	2			
作業内容は変わっていない	3		大いに役に立っている		
				少し役に立っている	2
				あまり役に立っていない	3

4 あなたは、現在の職場で、過去1年間(平成21年11月1日から22年10月31日まで)において、労働災害につながるような「ひやり」としたり、「はっと」したりした体験(ヒヤリ・ハット体験)がありましたか。

また、どのような状態でそれを体験したのですか。01～09については該当する番号すべてに○をつけてください。  
(複数回答可、10を回答の場合は不可)

ヒヤリ・ハット体験があった	物自体の欠陥 (故障の未処理、整備不良等)	01
	防護措置、安全装置の欠陥 (防護、安全装置がない、又は不完全)	02
	物の置き方、作業場所の欠陥 (物の置き場所の不適切、建物の欠陥等)	03
	保護具、服装等の不備 (保護具の使用を指定していない等)	04
	作業環境の欠陥 (換気の欠陥、照明設備の欠陥等)	05
	第三者 (物) による不安全な状態	06
	自然的に不安定な状態 (気象状態、自然の危険等)	07
	作業方法の不備 (不適切な工具、機械装置の使用、手順の誤り等)	08
	その他	09
ヒヤリ・ハット体験がなかった	10	

☆上記で01～09に回答した方のみ

→ あなたはそのヒヤリ・ハット体験をしたとき、会社(上司)に報告しましたか。

すべて報告した	1
事例により報告した	2
報告しなかった	3

☆上記で1と2に回答した方のみ

→ あなたの報告に対して、会社(上司)は原因の究明や事故防止のための措置をとるなどの対応をしてくれましたか。

原因の究明や設備の改善など十分に対応してくれた	1
対応してくれたが、十分ではなかった	2
全く対応してくれなかった	3

5 自発的健康診断について

(1) あなたは過去6か月間(平成22年5月1日から平成22年10月31日まで)を平均して1月当たり4回以上午後10時から午前5時までの時間帯に業務に従事した労働者(深夜業に従事する労働者)ですか。

深夜業に従事する労働者である	1
深夜業に従事する労働者ではない	2

(2) あなたは深夜業に従事する労働者が受けることができる自発的健康診断の制度を知っていますか。

知っている	1
知らない	2

(3) あなたは、平成22年4月1日から平成22年10月31日までに自発的健康診断を受け、その結果を会社に提出したことがありますか。

診断を受けた	提出した	1
	提出しなかった	2
診断を受けなかった		3

— 以上で質問はすべて終わりです。ご協力ありがとうございました。 —  
(封筒に入れ、封をして事業所の担当者にお渡しください。)